



1年を通して、信州の大自然の中で息づく動物たちを描く

**将来の夢は3Dデザイナー**

現在、授業を通して藤田さんが力を入れているのはデッサンと3Dモデリングです。モデリングとは、ゲームのキャラクターや世界観を3Dを駆使して造形する技術のこと。モデリングのスキルをさらに高め、将来はゲーム制作を中心とした3Dデザイナーを目指しています。苦手だったというデッサンもめきめきと実力をつけ、さらにコンテストでのグランプリ受賞も自信につながったと笑顔を見せる藤田さん。

**PROFILE**

須坂市出身。今回、長野商工会議所主催の「芸術家発掘コンテスト」に初挑戦し、見事グランプリを受賞。2026年1月から12月の1年間、本誌の表紙を担当する。小さな頃から動物が大好きで、実家ではご両親と弟2人、3匹の猫、1匹の犬と暮らす。

**DATA**

岡学園トータルデザインアカデミー  
[設立] 1946(昭和21)年  
[事業内容] 長野県と「デザイン包括協定」を結ぶ、ファッショングラフィック・イラスト・地域デザインを学ぶ県内唯一のトータルデザイン専門学校。デザインを主軸に少人数制のアトリエ教育を実践、各分野のプロになるために専門性の高いカリキュラムを組み、各業界から求められる知識や技術を養成している。

[所在地] 長野市岡田町96-5 TEL 026-226-5719  
[URL] <https://okagakuen.com/>



1月8日、当会議所議員新年会で表彰式が行われた

同様、3月からも初心に返つて挑戦する気持ちを大切にしていきたいと思います。これからどんな動物で私たちを楽しませてくれるのか、次回作も心待ちにしています。

藤田さんにとって、今回のコンテストへの参加は、挑戦の意味も込められています。グランプリを受賞した作品は、繊細で柔らかな作風が特徴ですが、意外にもこういったタッチのイラストは未知の領域だったとか。

「コンテストに出品する機会はなかなかなかつたので、今まで描いたことのない作品に挑戦してみようと思いました。夢中に

今年1月から12月までの1年間、本誌の表紙を飾るイラストを担当するのは、岡学園トータルデザインアカデミーでイラストとデザインを学ぶ藤田陽莉さんです。シリーズを通して描くのは、信州の大自然の中でいきいきと躍動する動物たち。彼らを通して、おおらかで優しく、生命力が溢れる信州の魅力を伝えます。

**輝くあの人インタビュー****人きらっとうひかる**

藤田 陽莉さん

岡学園トータルデザインアカデミー  
デザインビジネス科イラストデザインコース1年

**信州の魅力を  
大自然の中で躍動する動物で表現****第17回「芸術家発掘コンテスト」  
グランプリは専門学校生**

なって描いたので、時間が経つのも忘れるくらいでした。何より楽しんで描けたことが、グランプリにつながったのかもしれません」と、目を輝かせます。

**信州の魅力を  
信州に生息する動物で表現**

1月から12月のシリーズを通して、藤田さんが選んだテーマは、「信州の動物たち」。リスなどの小さな小動物からイノシシにいたるまで、信州には豊かな自然を背景に多種多様な動物が生息しています。その動物を通して、信州の魅力を発信するのがシリーズのコンセプトです。

1月の主題は、「スノーモンキー」としてインバウンド観光客にも大人気の「地獄谷公苑の親子猿」。雪深い信州の山あいで温

泉に浸かる3匹の親子猿は、どこかユーモラスでほのぼのとした家族愛も伝わってきます。画材は、発色がきれいなコピックペンと精密な線画も安定して描けるミニペンを選びました。手描きならではの質感が、厳しい大自然の中で生きる猿の躍动感や生命力を感じさせるとともに温かみも伝えています。

2月の主題は、「ニホンカモシカとオコジョ」。カモシカは、信州の山岳地帯や樹林帯に生息し、国の特別記念物にも選ばれる県獸です。一方のオコジョも長野県の天然記念物に指定されており、志賀高原のマスコットとしても有名。白樺林の中で雪原にすくとたたずむニホンカモシカとオコジョの組み合わせは、おとぎの国に迷い込んだような世界観を表現しています。天から差し込む陽光に待ちわびた春の気配も感じられ、ここに癒される晩冬の風景です。

現在、授業を通して藤田さんが力を入れているのはデッサンと3Dモデリングです。モデリングとは、ゲームのキャラクターや世界観を3Dを駆使して造形する技術のこと。モデリングのスキルをさらに高め、将来はゲーム制作を中心とした3Dデザイナーを目指しています。苦手だったというデッサンもめきめきと実力をつけ、さらにコンテストでのグランプリ受賞も自信につながったと笑顔を見せる藤田さん。